

第3回ジュニアヨット国際親善大阪レガッタ(ミキハウスカップ大阪2015) 実施報告

大会運営本部本部長 玉置 純
((一社)日本ジュニアヨットクラブ連盟 理事)

昨年、諸般の事情により開催が中止されたジュニアヨット国際親善大阪レガッタですが、本年は外務省、文部科学省、公益財団法人日本セーリング連盟の後援と三起商工株式会社(以下 ミキハウス)の特別協賛、大塚製薬株式会社、ゆうこうマリン株式会社の協賛、大阪北港ヨットクラブ、大阪北港ディンギークラブ、大阪北港マリーナ(biid 株式会社)の協力を得て、一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ(以下 JJYU)の主催により、9月19日(土)～20日(日)大阪北港マリーナとその沖合において第3回ジュニアヨット国際親善大阪レガッタ(ミキハウスカップ大阪2015)を2年振りに開催いたしました。

ハーバー施設も昨年4月より、従来の大阪市営から民営に移管され、名称も大阪北港ヨットハーバーから大阪北港マリーナと改称され生まれ変わりました。



大阪北港マリーナ管理棟



レガッタ本部 (メルポルンハウス)

初日の19日は在日の海外児童向けの試乗会を行い、「芦屋インターナショナルスクール」より児童6名、父兄及び教師6名の参加がありました。大阪北港ヨットクラブのご協力により、クラブ所属のクルーザー2艇に乗艇し、初秋の大阪湾でのセーリングを体験されました。また午後にはアクセスディンギーにも試乗する児童もおり、初めてヨットに乗って、ヨットへの興味を大いに持った1日になったようでした。



芦屋インターナショナルスクールの皆さん、2艇の大型クルーザーでいざ出航！



アクセスディンギーで体験試乗会



運営ミーティング

翌 20 日のレース当日は 4 クラブ、選手 21 名の参加があり、OP 級上級者クラスに 13 艇、OP 級初級者クラスに 4 艇、トッパー級 4 艇の内訳となりました。

9 時より開会式が行われ、伊藤雅宣競技運営本部長(JJYU 専務理事)、特別協賛を頂いたミキハウス光川彰夫部長より選手たちへの激励の挨拶と正円茂夫レース委員長(大阪北港ディンギークラブ会長)からの注意事項等の説明がありました。



開会式



ミキハウス 光川部長



J J Y U 野村委員

引き続きの艇長会議の後、各艇出艇しレース海面へ向かいました。



艇長会議 徳本レース副委員長の説明



正円レース委員長のOP級初級者への説明

競技は、OP級上級者クラスとトッパー級は淀川河口の沖合レースコースで、OP級初級者クラスは北港ヨットハーバーのポンド内レースコースで実施しました。

当日は晴天に恵まれ、風速・風向等が安定しない時間もありましたが、沖合レースコースでは予定の4レースを実施しました。上位の選手と下位の選手間での実力差も若干みられましたが、日頃の練習の成果を発揮してくれたものと思います。



OP級上級者スタート前



B&G 高松海洋クラブのサポート艇



トッパー級スタート前



快走するOP級上級者

ポンド内も風の振れ等もありましたが、運営サイドの努力により OP 級初級者クラスで 8 レースを行なうことができました。ポンド内のレースということで、参加選手の父兄やコーチによる多くの声援があり、非常に賑やかな雰囲気でも盛り上がっていました。

参加選手が 4 名という少人数でしたが、全員が一度は一位を取るなど、選手にも印象深いものとなったと思われます。



ポンド内 OP 級初級者運営本部 (ポンツーン上)



ホテルのようなゴミ焼却場の前でレース



OP 級初級者 桟橋から応援

全レース終了後、16 時より閉会式、表彰式も兼ねた、親善交流パーティをカフェ・ヘミングウェイ前で行いました。参加選手と指導者、保護者、運営スタッフ一同が参加し大阪北港マリーナの専門スタッフの用意した心づくしのバーベキューを楽しみました。



バーベキュー親善交流パーティー

表彰式はOP級上級者クラスの抗議審問に時間を要した為、OP級初級者クラス及びトッパー級から行い、正円レース委員長の成績発表の後、各級優勝～3位に表彰状と金、銀、銅メダル、優勝者にトロフィーをJJYU伊藤専務理事より授与しました。特別協賛のミキハウス光川部長からも提供頂いた賞品を入賞者に渡して頂きました。



ミキハウスさんご提供のブレザー、グッズ(手前) ゆうこうマリンさんご提供のグッズ(奥)



OP級初級者入賞者



トッパー級入賞者

その後、OP級上級者クラスの最終成績も確定、優勝～6位までに表彰状、優勝～3位に金、銀、銅メダル授与を行いました。OP級上級者クラス優勝者の広島ベイディンギークラブ豊島有壮君にはトロフィーとともにミキハウスの優勝者ジャケットが光川部長より授与されました。



OP級上級者入賞者

また、今大会ではミキハウス様に加え、ゆうこうマリン(株)様からもヨット関連グッズの賞品提供を頂き、各級2位までの選手に渡されました。

ジャンケン大会でミキハウスさんからご提供のグッズが順番に贈られて、賑やかなパーティーも終わりに近づきました。



ジャンケン大会



クラブ対抗レース優勝

三重県ヨット連盟ジュニア・ユースヨットクラブ

最後に宇都宮則夫(大阪北港ヨットクラブ理事)プロテスト委員長のレース講評があり、表彰式、閉会式を終了しました。



宇都宮プロテスト委員長



大阪北港マリーナ 平井支配人

最後に本大会にご協力頂いた全ての関係者に感謝申し上げるとともに、来年の大会がより多くの参加者を得て充実したものとなるようご協力を重ねてお願いして、報告とさせていただきます。

以上